

YOUTH MANNA

Grace
Community
2024
Be

Acts 2:42



彼らはいつも、使徒たちの教えを守り、交わりを持ち、パンを裂き、祈りをしていた。
使徒の働き 2章42節

2024/9/23(月)

イザヤ9章

神にある幸いを自ら捨てて愚かな道を選んだ民に対して神様はそれでも救い主を送って救い出してくださいと預言者イザヤを通して語られています。(1~7)また立ち返ってほしい願いから裁きがくだされると忠告されています。しかし民はそれでも助け主である方を求めようとはしませんでした。(13)

- ・自分の足りなさや罪によって人を傷つけたことはありますか？
- ・自分の罪によって傷ついている民に対してでさえ救いを用意して愛してくださる神様の愛を受け取り感謝しましょう！！

2024/9/24(火)

イザヤ10章

悔い改めない民に対して神様はアッシリアを用いて苦しめ攻めさせると言われました。(5.6)全てのことを支配している神様はイスラエルにとって脅威であるアッシリアをも神様が用いているのにすぎずアッシリアが高ぶったままなら裁くことを語っています。(24.25)イスラエルの歴史は神様が共におられれば勝利し、自ら神様から離れると敗北し国が廃れるというものでした。イザヤは民が悔い改めることを願い助け出された歴史を振り返り神様に目を向けさせようと思いました。(26)

- ・人生の中で神様に助け出されたことを思い出そう！！
- ・ただ神様の恵で生かされていることを感謝して一日を過そう！！

2024/9/25(水)

イザ11章

根株という新しい命を生み出すには絶望的な中で新芽、若枝が出る。つまりはイスラエルの国が滅びる寸前の絶望的な中でそんな国からメシヤ、救い主が現れる、それはダビデの父はエッサイなのでダビデの家系から出るとイザヤは預言しました。(1.2)神様に背いた罪によって民は散らされてしまうが神様はそれを集め直すとも語られています。(12)絶望的に思える中でも神様の救いのご計画があり、神様の愛があります。

- ・絶望的に思う時、神様に見捨てられたと思う時があるだろうか？
- ・絶望的なイスラエルを救った神様は今私達を助け受け入れ救ってくださることを受け取りましょう。

2024/9/26(木)

イザヤ12章

一節に『怒りは去り、慰められた』とあるけれど、旧約の歴史ではそこまでの赦しは実現しなかったんだ。

それが明らかになったのは、イエス様が呼びかけくださったからで、旧約の人たちは長い間、違和感があったんじゃないかな？

聖書の中で救いは『泉』と呼ばれているね。アブラハムの時代、泉は人々が生きるための土台であり、争いの理由にもなるものだったんだ。だけど、神様の与えてくださる救いという泉は、尽きる事なくあふれて、すべての人に祝福をもたらしてくれるよ。

厳しい宣告が語られてきたイザヤの人々に対して、神様は祝福の泉を約束してくれるよ。神様の大きな愛に感謝しながら今日もでていこう！

2024/9/27(金)

イザヤ13章

バビロンに対する預言だ。イザヤの時代はアッシリア全盛の時代だったが、それをバビロンが滅ぼし5v、バビロンはメディア、ペルシャによって征服される14v歴史をたどる。今日の箇所はその歴史を先取りして語っているね。

●神様は歴史を支配しておられ、先取りして教えてくれていることから、きみは何を感じるかな？

●神様は世界史だけでなく、きみの人生にも計画を持って下さっているよ。目の前の心配を神様に委ねてみない？一緒に神様に聞いていこう。

2024/9/28(土)

イザヤ14章

13節をもう一度読んでみよう。これは、自分を神様より上の存在として見ている人の心を表しているよ。私たちは何かをする時、自分で物事を動かしたり、正しいことをしようと考えたりする。その選びは良いことかもしれない。だけど、その選びを許して下さっているのは、全てを治め、導いて下さっている神様なんだ。

神様が私達を導き、用いてくださる喜びを受け取ろう！神様の前にへりくだり、導きを受け取るう！

2024/9/29(日)

イザヤ15-16章

モアブは決して大きな国ではありませんでしたが、自分たちの力で国を維持し、民族を形成してきました。そのことは彼らにとっての誇りであり、町の繁栄や、豊かな農作物も彼らの誇りでした。

しかし、その誇りが高慢へと繋がりが、やがて彼らが誇りとしてきたものは失われることになります。

私達も、人生において誇りとしていたものはなんでしょうか。真に誇るべきものはなにか、静まり考えてみよう。そして、誇るべきお方に感謝の祈りをささげよう！